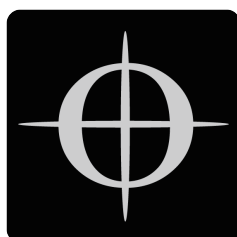




Known Issues

– LINUS Control v2.3 –



1. 既知の問題点

参照番号	機材	問題点	回避策	修正 ver.
#1208	LINUS 14 / LINUS CON	2WAY プリセットのルーティングとチューニングのパラメーターは、スタンドアローンモードではフロントパネルのチャンネル間でリンクされません。	スタンドアローンでアンプを使用する場合、つまり LINUS なしで 2WAY プリセットを使用する場合は、ルーティング、ゲイン、ディレイ、フィルター他、はスピーカーのチャンネル両方に個別に適用する必要があります。	
#1263	LINUS5-C / LINUS10-C	LINUS5-C や LINUS10-C のスピーカーのアサインをフロントパネルで変更しても、LCD 上の文字列は新しいアサインに更新されません。	チャンネルの MUTE ボタンを長押しすると、スピーカーのアサインが表示されます。	
#1256	LINUS14-D	2WAY スピーカーのプリセットには Dante パッチのロジックが実装されていません。つまり、同じ 2WAY ペアの LF と HF に異なる信号をパッチできてしまいます。	Dante Controller で、同じ信号を両方のスピーカーコンポーネントにパッチします。	
#1276	LINUS Control	LINUS Control でパワーアンプのプロテクション状態のリポートが正しくない場合があります。		
#1265	LINUS5-C / LINUS10-C	フロントパネルのネットワーク LED が数秒ごとに短く点滅するのが確認できます。		
#1266	LINUS5-C / LINUS10-C	Unit Lock がフロントパネルのミュートボタンを無効にします。		
#72	LINUS5-C / LINUS10-C	LINUS5-C/10-C のフロントパネルでスナップショットをロードする際、アナログフォールバックが有効（緑色）になっていると、アナログ信号ソースが有効になります。	LINUS Control を使用して、正しいアナログフォールバック機能を有効にします。	
#81	LINUS Control	Mac OS にインストール後、LINUS Control アプリケーションが起動する。	セキュリティの設定により、初回起動時に LINUS Control が起動しない場合があります。セキュリティの警告が表示されます。アプリケーションフォルダ内の LINUS Control アプリをマウスの右ボタンでクリックし、「開く」を選択し、セキュリティ警告の中から再度「開く」を選択してください。この作業は、初回アプリケーション起動時のみ行う必要があります。	
#100	LINUS Control	有効化されたアナログフォールドバックを使用するアンプ・モジュールの状態をリコールすると、アナログフォールバックソースが有効化されます。デジタルソースを復元できません。設定ファイルのリコール時と同じ動作です。	デジタル信号ソースの接続を外し、再接続する。デジタルの復元が可能になります。この現象は、State および設定ファイルのリコールする前に、モジュールがアナログ信号をルーティングしていた場合のみ発生します。	
#131	LINUS14 / LINUS14D / LINUS12C	入力されたアナログオーディオ信号が出力部に送られない、またはアナログオーディオ信号入力ソースで歪んだ信号が入力された。	LINUS14/D: 19030863 LINUS12C: 21090214 上記シリアルナンバー以降のユニットは、バージョン番号 x.69 以下のファームウェアでダウングレードして使用することはできません。	



2. 修正済みの問題

2.1. v2.2.14 で修正された問題

参照番号	機材	問題点	回避策	修正 ver.
#1218	LINUS Control	ネットワーク上の LINUS アンプからショーファイルを復元することはできません。		V2.2.14
#1214	LINUS 14 / LINUS CON / LINUS 10	フロントパネルの LCD が正しいシリアル番号を表示しない。		V2.2.14
#1306	LINUS5-C / LINUS10-C	LINUS10-C、5-C をフロントパネルでロック / アンロックできない。	ロック解除はフロントパネルから可能です。5-C、10-C のロックには LC を使用してください。	V2.2.14
#1308	LINUS14	フォールバックを ON にしているアンプがパワーサイクルに入ると、再起動時に、デジタル信号が継続していたとしても、アナログ信号にジャンプしてしまいます。		V2.2.14
#1305	LINUS14 / LINUS CON / LINUS10	デバイスのフロントパネルがロックされている状態で、ミュートボタンを押すと、再度ロックを解除したときにミュートが有効になります。		V2.2.14
#gh29	LINUS Amplifiers	サードパーティ製 UDP コマンドの *GET_GAIN および *GET_DELAY のアドレスが 1..4 ではなく 0..3 になっている。		V2.2.14
#gh49	LINUS Amplifiers	アナログフォールバックソースが、アナログルーティングの一部を引き継いでいましたが、アナログフォールバックソースがすべて A になってしまう。		V2.2.14
#1316	LINUS Control	タブレットの入力ポップアップを解除してもパラメータは有効になりません。		V2.2.14
#1262	LINUS14	アイドル状態の時にファンにハンチングが発生する。(※ハンチング: モーターなどの望ましくない周期的な回転の乱れ)。		V2.2.14

2.2. v2.1.30 で修正された問題

参照番号	機材	問題点	回避策	修正 Ver.
# 1347	LINUS Control	TUNE モードの Array 設定が x 20 に制限されている。		V2.1.30
# 1332	LINUS Control	入力と出力のメーターが、アンプディスプレイ内の他の要素を反映させてしまうことがある。		V2.1.30
# 1331	LINUS Control	新しい PEQ をグループを追加すると、表示されるまでに時間がかかりすぎる。		V2.1.30
# 1330	LINUS Control	アンプがワークスペースにドラッグされると、アンプのリミッターとメーターの背景が点滅して画面に表示される。		V2.1.30
# 1329	LINUS Control	一部の PC では、グループを開くと、アサインをしていないにもかかわらずアンプのチャンネルにグループ割り当てが表示される場合がある。		V2.1.30

参照番号	機材	問題点	回避策	修正 ver.
# 1327	LINUS Control	Windows のみ - 「File\Open Recent」リストが空になる場合がある。		V2.1.30
# 1326	LINUS Control	ズームスライダーが中央にない状態でショーファイルが読み込まれると、ワークスペースのズームスライダーが正しい場所に表示されない。		V2.1.30
# 1324	LINUS Control	ショーファイルがロードされると、すべてのアンプが「Disconnected」状態ではなく「Virtual」状態に戻ってしまう。		V2.1.30
# 1323	LINUS Control	MONITOR モードのモニタリング画面（下部）にある「左」および「右」のスクロール矢印を押すと、アンプを誤った順序でスクロールしてしまう。		V2.1.30
# 1321	LINUS Control	TUNE モードでグループミュートをクリックすると、表示されないはずの TUEN 画面が表示されてしまう。		V2.1.30
# 1313	LINUS Control	リモートアクセスを「Disabled」状態にすることが可能。新しく Enable/Disable アクセスが実装。詳細は「New Features」のリストを参照。		V2.1.30
# 1312	LINUS Control	IP 画面の置換が起動が、Virtual 状態のアンプが選択されているとき場合のみで、Disconnected 状態のアンプでは起動しない。		V2.1.30
# 1311	LINUS Control	CMD + F ショートカットで 254 以上のアンプを追加でしてしまう。		V2.1.30
# 1310	LINUS Control	CMD + F ショートカットがスピーカーで選択されたアンプタイプではなく常に LINUS14 を追加してしまう。		V2.1.30
# 1307	LINUS Control	一部の「特殊文字」（例： / > など）がアンプの「NAME」フィールドに入力された場合、アンプの接続が切断されてしまう。		V2.1.30
# 1297	LINUS Control	テキストカラーが原因で、アクティブではないチューニングパラメータも、アクティブであるかのように表示されてしまう。		V2.1.30
#1279	LINUS Control	LINUS-C デバイスが、フォールバックが有効になっている L14 / CON / 10 で一括交換される場合、LINUS-C はフォールバックを想定しようとするが、失敗してしまう。		V2.1.30
# 1280	LINUS 14	LiNET のアナログフォールバックの感度が高すぎる。		V2.1.30



2.3. v2.1.18 で修正された問題

参照番号	機材	問題点	回避策	修正 ver.
#1216	LINUS Amplifiers	前面パネル LCD に「LINUS CONTROL ONLINE」 / 「LINUS CONTROL OFFLINE」ではなく「LINUS LIVE ONLINE」 / 「LINUS LIVE OFFLINE」と表示される。		V2.1.18
#1215	LINUS Control / LINUS 14 / LINUS CON / LINUS 10	LINUS Control で LINUS 14/LINUS CON/LINUS 10 のファームウェアをアップデートした後、ファームウェアアップデートが（再び）必要な機器として検出リストに再び表示されることがある。	ファームウェアアップデートプロセス完了後にアンプの電源を入れ直すことでこの問題は解消されます。	V2.1.18
#1217	LINUS Control v2.0.34	オペレーティングシステムで 2 バイト言語を選択した場合、アプリケーションウィンドウで一部のメッセージのテキストが途切れることがある。		V2.1.18
#1240	LINUS Control v2.0.34	入力ルーティングマトリクスが ABCD に設定されていない場合、Dante 使用時に LINUS 14-D のワークスペースに入力メーターデータが正しく表示されない。		V2.1.18
#1210	LINUS Amplifiers	アンプチャンネルに対する新規スピーカーの選択中またはスナップショット変更中の数秒間に電源が失われた場合、電源が復旧した時にアンプの状態が維持されない。		V2.1.18
#1268	LINUS Control v2.0.34	ホストマシン上で複数のネットワークアダプターが有効になっている場合、LINUS Control がコンピューターの IP アドレス設定に誤りがあると誤って指摘することがある。		V2.1.18
#1219	LINUS Control v2.0.34	ネットワーク上に 36 台以上の LINUS 10 が存在する場合、ワークスペース上で一見ランダムにアンプが「切断状態」として赤く表示され、接続が安定しないように見える。		V2.1.18
#1045	LINUS Control v2.0.34	「Recover Fallback」ボタンのテキストが邪魔でボタンを押せない。	「Recover Digital」ボタンのテキストの上または下をクリックします。	V2.1.18
#1048	LINUS Control v2.0.34	LINUS 5-C および LINUS 10-C は、一部のエッジケースにおいて、LINUS Control ワークスペース内の入力メータービューに誤った入力メーターが表示されることがある。		V2.1.18
#1233	LINUS Control v2.0.34	LINUS Control をモニターモードで「ロック」し、その後ロックを解除せずにそのまま閉じた場合、再び開いた時に新しいワークスペースまでロック状態が持続する。	「state.json」を削除し、ソフトウェアを再起動します。	V2.1.18
#1160	LINUS Control v2.0.34	アサイン規則に違反して ViRAY、APS-SUB、U4 を LINUS5-C にアサインできることがある。		V2.1.18
#1295	LINUS Control v2.0.34	ワークスペースの水平／垂直スクロールバーが要、不要に関係なく常に表示される。		V2.1.18

参照番号	機材	問題点	回避策	修正 ver.
#1139	LINUS Control v2.0.34	PEQ などのチューニングツールをマウスでクリック&ドラッグした時に、クリックを放すまで反応しないことがある。		V2.1.18
#1292	LINUS Control v2.0.34	サーバーの GUI 通信ポートが別の OS プロセスによって使用されている場合、LINUS Control がクラッシュする、または起動時にハングする。		V2.1.18
#1250	LINUS Control v2.0.34	グループが選択されている場合、「Identify」ツールが機能しない。		V2.1.18
#1246	LINUS Control v2.0.34	チューニングウィンドウを閉じた時にウィンドウサイズが記憶されない。		V2.1.18
#1220	LINUS Control v2.0.34	未保存の変更がないにもかかわらず、LINUS Control を閉じた時にショーファイルの保存を要求される。		V2.1.18
#1222	LINUS Control	グループで「Array」ツールが使用できない場合に「N/A」ではなく「8x」と表示され、わかりにくい。		V2.1.18
#1289	LINUS Control v2.0.34	アンプを一括で置き換えた場合、出力先アンプのテキスト文字列が邪魔で出力先ボタンが押せないことがある。	キーボードの「4」を押して入力ビューからスピーカービューに変更します。	V2.1.18
#1278	LINUS Control v2.0.34	ワークスペースのアンプ出力メーターが早めに「フルスケール」に達するように見えることがある。		V2.1.18
#1243	LINUS Control v2.0.34	チューニンググループ内の丸め誤差が原因で、チューニンググループのゲイン表示とアンプの状態の間に 0.1 dB の誤差が生じることがある。		V2.1.18
#1239	LINUS Control v2.0.34 on Windows	入力マトリクスアサインドロップダウンリストは、白地にライトグレーの文字で表示されるため読みにくい。		V2.1.18
#1253	LINUS10-C / LINUS5-C	LINUS Control でルーティングを AABB や CCDD などに設定すると、メーターの動作が異常になる。		V2.1.18
#1235	LINUS Control v2.0.34	ワークスペースに多数のアンプを追加した時に、ワークスペースの左上の位置に互いに重なり合って追加されることがある。		V2.1.18
#1194	LINUS Control v2.0.34	スピーカータイプを変更した時にグループデータがアンプに再送信されないことがある。		V2.1.18
#1176	LINUS Control v2.0.34	AMPS ページで、LINUS10 が 2ch アンプではなく 4ch アンプとして表示される。		V2.1.18
#1135	LINUS Control v2.0.34	チューニンググラフで、グラフの境界を越えて PEQ ポイントをクリック&ドラッグすると、アプリケーションのテキスト要素が選択されることがある。		V2.1.18
#1134	LINUS Control v2.0.34	約 60 台以上のアンプをネットワークに接続すると、GUI の反応が極端に遅くなることがある。		V2.1.18
#1060	LINUS Control v2.0.34	LINUS 14 メーターの反応速度が遅く、LINUS 10 メーターの半分程度しかない。		V2.1.18



参照番号	機材	問題点	回避策	修正 ver.
#1288	LINUS	LINUS 10-C が *GET UDP コマンドに 応答しない。		V2.1.18
#1280	LINUS14	LiNET フォールオーバーが敏感すぎ、 音声 1 サンプルでも欠落するとアナロ グにフォールオーバーされる。		V2.1.18
#1260	LINUS10	LINUS 10 の前面パネルからチャンネル ルーティングを設定できない。		V2.1.18
#1257	LINUS Amplifiers	前面パネルから空のスナップショット をロードすることができ、アンプが未 知の状態になる。		V2.1.18
#1302	LINUS10-C / LINUS5-C	LINUS 10-C および LINUS 5-C をお よそ 7 日間連続して使用すると、リミッ ターが動作していないにもかかわらず LIMIT LED が点灯することがある。		V2.1.18

CODA

C O D A A U D I O



202209

●商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。●掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。●記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。



ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <https://www.hibino-intersound.co.jp/>